

鏡川流域パートナーシップだより No.71 R5.8.14



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

インターンシップ生が「ぼっちり」で「Biome」をもっと盛り上げる！

現在、スマホアプリ「Biome (バイオーム)」を活用し、鏡川流域の動植物を調査するイベント(クエスト)を実施中！この「Biome」をもっと楽しむために、まちのコイン「ぼっちり」の体験チケットを活用しませんか？8月7日から10日の期間、インターンシップ生として研修に来てくれた坂本さんが作成してくれた体験チケットが特におすすめなので、ご紹介します！

<p>「Biome」で外来生物を5種類見つけよう！【鏡川流域生きもの図鑑を作ろう】</p> <p>+300 もらう</p>	<p>「Biome」でBランク以上の生物を見つけた人！</p> <p>+200 もらう</p>	<p>3種類のセミを見つけてみよう！</p> <p>+200 もらう</p>	<p>あなたのイチオシの植物を教えてください！</p> <p>+100 もらう</p>
---	---	--	---

坂本さんは、**研修期間後も「ぼっちり交流会(毎週木曜夜にオンライン開催中)」に参加し、鏡川流域の自然と人に関わり続けてくれています！**今後も鏡川流域と一緒に盛り上げて行きたいです！

ウグイヤカワムツなどを投稿しました！
Bのアマゴを投稿しました。タキユリはAです！

近所(鏡川流域)でコムカンソウを見つけました！葉っぱの形がかわいいです。

いきものクエスト「鏡川流域いきもの図鑑をつくろう」への参加のポイント

スマホアプリ「Biome」で実施しているクエスト「鏡川流域いきもの図鑑をつくろう」では、ユーザーが8月中旬に鏡川流域のエリア内で撮影・投稿した写真が自動的に「みんなの投稿」に表示される仕組みになっています。

しかし！写真を投稿する際に、「投稿の公開範囲」を「**全てのユーザー**」に設定し直さないと、「みんなの投稿」には表示されません。

※通常(当初)は「自分のみ」公開の設定になっています。

The screenshots illustrate the app interface. The first shows the quest '鏡川流域いきもの図鑑をつくろう' with a goal of 10 posts. The second shows a user's post in the 'みんなの投稿' (Everyone's posts) section. The third and fourth show the '投稿の編集' (Edit post) screen where the '投稿の公開範囲' (Post sharing range) is set to '全てのユーザー' (All users). The fifth shows the quest progress screen with a '達成状況' (Completion status) indicator.

ぜひ、写真を投稿する際は、「**全てのユーザー**」に設定をお願いします。見つけた動植物をどんどん投稿・紹介して、鏡川流域いきもの図鑑を一緒に作りましょう！クエスト「鏡川流域いきもの図鑑をつくろう」は8月1日から31日まで実施しています♪

すでに投稿した写真でも、「達成状況」確認画面から投稿の公開範囲を「**全てのユーザー**」に変更すれば、「みんなの投稿」に表示されます！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながり、山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

「まちのコイン」のインストール



iPhone Android

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>